

平成27年度肥後っこいきいき読書環境づくり第2回講座

「心を育み学びを豊かにする学校図書館活用教育」



主催 熊本県立図書館

期日 平成28年3月7日(月)

10:00~15:00

会場 熊本県立図書館3階大研修室

参加者 59人

対象 公共図書館職員、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校図書館職員
(司書・司書教諭を含む)、学校図書館支援センター職員等学校図書館支援担当者

午前の部 講義 「学校図書館支援センターの機能」
～松江市における行政支援～

講師：林 良子 氏

(松江市教育委員会学校教育課指導研修係 学校図書館支援センター)



午後の部 「学校図書館活用教育をすすめるために」～学校が行うこと～

講師：林 良子 氏、錦織 早由利 氏

(松江市教育委員会学校教育課指導研修係 学校図書館支援センター)



参加者の感想（アンケートより一部抜粋）

・司書教諭と学校司書の協働について、先進的な取り組みを知ることができてよかった。学校図書館を活用するための支援の確立を自分のところでもできたらいいと思いました。〈中学校〉

・図書館教育において先進県である松江（島根県）での活動、内情についての話を聞くことができたから（よかった）。図書室補助員としての立場なので現段階では学校での仕事を休んでの参加になるため近いところで話を聞くことができたことはとてもうれしく、自分の今後のスキルアップへの足掛かりになったことは間違いないです。〈中学校・図書室補助員〉

・学校司書の立場からの業務内容等についてあまり研修会等で知ることはなかったのが今回はとても参考になりました。もっともっと、仕事の幅を広げていきたい……と思える内容で、大変満足しました。〈小学校〉

・学校における自分の役割を午後の錦織先生のお話でよく理解できました。今現在、読書センターとして主に利用されているので、学習センター情報センターとして情報ファイルを充実させていこうと思います。公立図書館や他校との相互貸借の活用も積極的に取り組みたいです。〈中学校・学校司書補助〉

・様々な実践例を聞き、わかりやすく自分たちもできることから取り入れていきたいと思いました。公共図書館からできることは何か、持ち帰り話し合いたいと思います。ありがとうございました。〈公共図書館〉

・学校図書館の役割が子どもたちの学習や調べる力を身につけることができることがわかりました。また、松江市の先生方の取り組みや努力されていることを知ることができました。今後、図書館でも少しでも活かしていこうと思います。〈公共図書館〉

・初めてこのような研修に参加しました。児童数が少なく、多くの校務分掌を兼務しています。司書教諭の資格を持ちながら働きかけも何もかもやれていませんでした。松江市の取り組みや、ご紹介いただいた書籍などを参考に、まずは校内研修で提案していこうと思います。司書は配置していただいているので、協力して学校の教育と一緒に働きかけていきたいです。学校図書館活用教育を一步ずつ前に進めていきます。ありがとうございました。〈小学校・司書教諭〉

*****講義内で紹介された資料*****

- ① 『学びを拓く授業モデル』（五十嵐 絹子／編著 国土社 2014.2）
- ② 『司書教諭ガイドブック』司書教諭の仕事に役立つCD-ROM 付き
埼玉県学校図書館協議会
- ③ 『司書教諭が伝える言語活動と探究的な学習の授業デザイン』
（塩谷 京子／編著 三省堂 2013.10）
- ④ 『学校図書館で育む情報リテラシー』
（堀田 龍也／編 全国学校図書館協議会 2007.7）
- ⑤ 『学校図書館は何ができるのか？その可能性に迫る』
（門脇 久美子／著 国土社 2014.8）
- ⑥ 『パスファインダーを作ろう』学校図書館入門シリーズ
（全国学校図書館協議会 石狩管内高等学校図書館司書業務担当者研究会／著 2005.3）
- ⑦ 月間誌『学校図書館』2015年12月号
- ⑧ 『図書館へ行こう！図書館クイズ』
（山形県鶴岡市立朝陽第一小学校／編 国土社 2007.3）

②を除いて、熊本県立図書館に所蔵があります